



仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

2017年2月号ブリテン 通算第70号 2017.3.15



事務所 〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533 FAX 022-222-2952

Email: migaku-katoken@mvd.biglobe.ne.jp 書記 加藤 研

ブリテン: <http://ys-east.jimdo.com/bulletin/sendaihirosegawa/>

第1例会: 毎月第3水曜日・第2例会: 毎月第1水曜日 仙台YMCA 18:45

2016—2017年度 主題 (Theme)

- 国際会長 Joan Wilson (カナダ) 「私たちの未来は、今日より始まる」
- アジア会長 Tung Ming Hsiao (台湾) 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 東日本区理事 利根川恵子 (川越) 「明日にむかって、今日動こう」
- 北東部 部長 長岡 正彦 (もりおか) 「明日のために、いま土台を築こう」
- クラブ 会長 及川 浩美 「笑顔を絶やさず!」 ~ Keep on smiling! ~

2016~2017年度 クラブ役員

会 長	及川 浩美	地域奉仕	伊勢 文夫	メネット会長	松本 京子
副 会 長	佐藤 剛	会員増強	阿部 松男	ブリテン	本野 日出子
	菅野 健		村井 伸夫	ユース	布宮 圭子
書 記	加藤 研	国際交流	吉田 俊一	YMCA	清水川 洋
会 計	門脇 秀知		佐藤 善人	直前会長	佐藤 善人
監 査	高篠 伸子	ドライバー	菅野 健	担当主事	荒木 啓二

今月の聖句

吉田 俊一

「神のラッパが鳴り響くと、主御自身が天から降って来られます。」

テサロニケの信徒への手紙4章16節

巻頭言

『これみな一つとならん為なり』

吉田俊一

私がYMCAにお世話になったのは小学生の時からです。
 その頃、YMCAのリーダーから色々な事を教えられました。
 毎週土曜日にはYMCAに足を運びました。
 私の住宅の近くにYMCA幼稚園の先生がおられました。その先生にも色々とお世話になりました。
 夏には多くの方々と作並キャンプ場に足を運びました。
 この作並キャンプ場で「これみな一つとならん為なり」と言う聖句が頭に染み
 キャンプでは互いが寄り添いながら行われました。
 YMCAはどんな時も人に優しく接する場所でした。
 今でもキャンプの思い出が頭から離れません。
 そして私にとってクリスチャンになるきっかけになりました。
 今後もYMCAに感謝しながら一日一日を大切に生活したいと思います。



2月第1例会報告

在籍者	17名	出席者	15名	メイキャップ	1名	出席率	94%
メネット	1名	ゲスト・ビジター	1名	ニコニコ	15000円		

【2月第1例会報告】

日 時：2月15日（水）18：45～20：00

場 所：仙台YMCA

出席者：阿部、伊勢、及川、荒木、加藤、門脇、菅野、
佐藤剛、清水川、高篠、多田、布宮、本野、
松本、吉田、加藤メネット

ゲスト：大高優歌さん(南大野田保育園)・門真洋さん



ニコニコ

15000円

「素敵な贈り物 その名は、エプロンシアター」

メネットの皆さんから素敵な贈り物をいただきました。それは、手作りの「エプロンシアター」です。皆さんには馴染みのないものかもしれませんが、保育園・幼稚園では時々登場する楽しいお話の会のツールです。保育士が着けたエプロンが舞台になり、ポケットから人形や小道具が次々と飛び出しお話が進んでいきます。今回は、「ニンジン大好きウサギさん」というお話でウサギがニンジンを収穫し食べたら歯磨きをするという生活習慣をテーマにしたものです。エプロンシアターは、演じる保育者と観る子どもたちの距離が近く、子どもの様子を観察しながら演じることができる優れたものなのです。可愛い人形が登場したり、隠れたりするので、0歳児から観ることができます。保育園では、少し特別なお話会の時に大活躍です。メネットの皆さんが一針一針に心をこめて縫ってくださった素敵な贈り物です。出来映えは、愛情がプラスされた「べっぴん」です。ずっとずーっと大切に使用させていただきます。(布宮)

【3月第2例会報告】

日 時：3月1日（水）18：45～20：00

場 所：仙台YMCA

出席者：阿部、伊勢、及川、門脇、菅野、佐藤剛、多田、
松本、吉田

ゲスト：門真さん

<協議報告事項>

- ① ボランティア感謝会について
- ② 5周年記念誌について 次回鑑賞会を行う
- ③ 保育園卒園式出席 西中田：伊勢 南大野田：菅野

【広瀬川クラブメネット会】

2月27日（月）広瀬川クラブメネット会を公済病院近くの「ほし」で行いました。今年メネット活動のエプロンシアターの作成で次回に向けて準備など新メンバーの多田純子さんを迎えて話し合いをしました。美味しい料理を食べながら楽しい会でした。

参加者 加藤真紀子・門脇たまえ・多田純子メネット
松本京子ウイメン

次回は3月28日（火）10時～YMCA

エプロンシアター作成の予定です。(松本)

【新入会員ごあいさつ】



この度、仙台広瀬川ワイズメンズクラブへ入会させていただきました多田 修と申します。よろしくご挨拶申し上げます。

私は、高校卒業まで岩手県花巻市におりました。大学は東北学院大学文学部史学科卒業です。平成元年4月に母校東北学院大学へ就職し、現在、工学部のある多賀城キャンパスで施設の営繕や物品の調達を担当する施設課に勤務しています。文学部出身なので、初めの頃は専門の機械・装置やプラントの名前が全く分からず苦心したことを思い出します。現在、仙台市青葉区旭ヶ丘に妻と二人で住んでいます。近くに台原森林公園があり散歩に運動に最適な場所ですが、なかなか活用できていないのが現状です。

みなさまのご指導の下、微力ながら頑張っていきたいと思っております。どうかよろしくお願い申し上げます。



多田純子メネットは熱烈なベガルタ
仙台のサポーターです。

毎試合休むことなくスタンドから声を枯らして応援されます。(編者解説)

編集後記

第70号のブリテン編集が最後の仕事になりました。会員の皆様の永い間のご協力とご愛読いただいた皆様に心より感謝申し上げます。 H. H

